

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	なみっこキッズクラブ		
○保護者評価実施期間	6年 7月 17日		6年 8月 23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 11名
○従業者評価実施期間	6年 7月 22日		6年 8月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	6年 8月 30日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	本人主体で、自由に遊びを選んでいく中で、他のお友だちとのコミュニケーションを身に付けたり、生活習慣を身に付けたりすることができる。	本人の意思を尊重しながら、遊びを通して楽しみながら参加できるような支援を心掛けている	「楽しい」「できた」の気持ちを一番大切にしている。
2	お子様1人ひとりの個性や特性を生かし、様々な支援を通して自己肯定感を高め、その子なりの自立をスモールステップから支援を行う。	職員間でのミーティングを毎日行い、子どもの状況を多方面から意見交換をし共通理解した上で、1人ひとりに応じたカリキュラムを作成・実施している。	職員の専門性を高める為に、積極的に研修や講習に参加していく。
3	保護者様と一緒にお子様の課題や目標を見つけ、お子様ができるようになったことや、心や身体の成長を共に喜び合える様に努めている。	アセスメント、モニタリング、カンファレンスを職員全員で行い、保護者様や本人の意思を尊重する事を個別支援計画書の作成に組み込んでいる。 また、送迎時やお電話での聞き取りを行い、お家で困っていることや、事業所でできるようになったことを共有している。	事業所での様子を保護者様が見学できる様な機会を設ける事を検討している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の関係機関との連携を行っていく。	感染症などのまん延を懸念し、地域との交流を実際に思うように行えていない。	感染症等も収まってきたので、感染防止対策をしっかりと行い今後は地域との連携を積極的に行っていく。
2	子どもの安全確保に関して、職員間での周知は徹底できているが、安全計画に基づく取り組み内容をご家族様にも周知していきたい。	安全管理に必要な研修や訓練を通信などで必ずしも発信できていない。	連絡帳や通信、HPを活用して定期的に避難・救出訓練の様子を発信していく。
3	保護者様が事業所や子どもの様子を気軽に参観出来る機会が少ない。	事業所内を案内したり、子どもの様子を実際に見れたりする機会を設けられていない。	今後は、行事や活動の参観、保護者同士の交流の機会を検討している。